

International Market
海外マーケットへの取り組み



グループで、アジア市場へ

海外は有望な成長市場

少子高齢化、生産年齢人口の減少により国内消費市場は、今後ますます縮小することが予測され、グループとして持続的な成長を実現するためには、海外の成長する市場に挑戦していくことが重要と考えます。特に急速な拡大・発展を続ける中国、アセアン地域は当社グループの事業にとって有望な成長市場と捉えています。こうした地域への事業展開に関して、国情や事業特性を考慮しつつ、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

2015年1月、上海に中国屈指の高級百貨店を開業。

中国・上海市は、人口2,400万人を擁する中国随一の商業都市。2010年までの10年間で600万人以上の人口が増加。他地域からの人口流入に加え、非農業人口の急激な増加により近年急速に都市化が進行しています。経済面でも、2012年上海市の労働者の平均年収は、5万6千元と10年間で3倍近く増加、首都・北京市とともに富裕層が多い都市のひとつとしても知られています。

その上海市の中心地・人民広場近くに、市内で第2位の売上高を誇る百貨店「新世界城」があります。この「新世界城」を運営する上海新世界股份有限公司を筆頭株主とする上海新南東項目管理有限公司は、上海有数の商業地である黄浦区163号街区に、2015年1月、延床面積約11万㎡規模の本格的な百貨店を開業する予定です。

当社は、2012年5月、上海新南東項目管理有限公司、及び上海新世界股份有限公司の2社と、同百貨店を中国で屈指の高級百貨店にするために支援・協力することについて合意し、店長を含めた10名程度の人材を派遣しています。当社が持つマーケティング力、お取引先との関係、店づくり・接客サービスのノウハウなどを活かし、開業前の店づくりから、開業後の販売促進・固定顧客づくりなど、日本の百貨店づくりと運営ノウハウを取り入れた店舗運営に関する技術支援を行なっていきます。

新店舗の名称は「上海新世界大丸百貨(仮称)」。富裕層、中間層をターゲットに、高級ブランドのテナントなどを多数揃え、中国屈指の高級百貨店の開設を目指しています。

今回の事業提携において、現地の小売ビジネスを実際に経験することで、中国でのビジネスノウハウを取得することができると考えています。また、上海をはじめ中国で「大丸」の認知度を高めることによって、来日した中国人旅行者の大丸店舗への送客、売上の増加も期待できます。今回の事業提携を機に、海外における店づくり、ならびに店舗運営ノウハウを蓄積するとともに、事業提携を中心に多様な進出方法を検討し、今後の事業展開につなげていきたいと考えています。

黄浦区163街区プロジェクト概要

- 店名: 上海新世界大丸百貨(仮称)
 - 住所: 上海市黄浦区163号街区(南京東路228号)
 - 規模: 土地面積 13,700㎡
建物延床面積 11,8万㎡
階構成 地上7階~地下2階
 - 事業主体:
上海新南東項目管理有限公司
(上海新世界股份有限公司が49%出資)
 - スケジュール:
2015年1月開業予定
- 社名: 杰福爾舶楽股份有限公司
(ジェアールボーラーグーフンヨウシェンゴンズー/英文表記JFR PLAZA Inc.)
 - 設立日: 2012年8月20日
 - 所在地: 台湾 台北市
 - 資本金: 185百万NTドル(設立時レートで約5億円)
 - 出資比率:
J.フロント リテイリング(株) 90%
(株)スタイリングライフ・ホールディングス 10%
 - 事業内容:
PLAZA TOKYOブランドによる雑貨販売
 - 出店方法:
台北地区百貨店・ショッピングセンター内に複数店舗の出店を計画

台北を皮切りにSLH社と共同で「プラザ」事業を展開

当社は2011年3月、日本を代表する雑貨販売ブランドである「PLAZA」など、複数の小売事業を展開する株式会社スタイリングライフ・ホールディングス(以下SLH社)の株式を49%取得し、持分法適用関連会社としました。

当社はSLH社と共同で、この「PLAZA」の編集を核として、出店する国・地域のマーケットに適合した商品サービスを提供する新ブランド「PLAZA TOKYO」を開発。2012年8月、アジア大都市圏への集中的な出店を推進

するため、台湾・台北市に「杰福爾舶楽股份有限公司」を設立。2013年3月には、台北・太平洋SOGO復興館5階に1号店を出店し、2014年5月現在、台北市を中心に4店舗を展開するに至っています。引き続き年間4店舗の出店ペースを維持し、2016年度中に16店舗まで店舗数を拡大したいと考えています。

今後は、台北における事業を軌道にのせたいと、台中や高雄など台湾の他の都市、さらには成長著しい他のアジア諸国への展開を想定し、将来的にはアジア全域で100-200店舗を展開するビジネスに育てていきたいと考えています。

新会社概要

グループをあげて積極的な取り組みを推進

一方、グループ会社のJ.フロント建設は、中国での商業施設設計の受注を目指して2011年12月、上海に駐在員事務所を開設。卸売業の大丸興業も、アセアン地域での事業拡大を目指して、2012年1月タイに現地法人を設立しました。グループ会社各社の強みを活かした積極的な海外展開を進めていきます。